天渓　2015 年「ツールドモンブラン　10 日間」

第 2 部

今年のモンブランハイキングの前半は素晴らしい天気が続きましたが一寸気がかりなことが。と言うのは週間天気で旅の後半は下り坂の予報。アルプスは北海に有る低気圧から延びる前線が通過すると 2～3 日ぐずつく事が有るからです。概して予報は外れることが有りますが、今回はピッタリ当たってしまいました。まあ、景色のハイライトが続く前半 4 日間が快晴だったので、参加された皆様は満足された事と思います。

（モンテビアンコ 8/30 日）

〇エリザベッタ～エレナ

今日はイタリア側から凛々しいモンテビアンコ（モンブランの伊名）が眺められるこのコースの絶景区間。エリザベッタからコンバル湿原へ下り、そこから登り上げればシェクルイのコル迄の間フランス側に無い急峻なモンテビアンコが額に収められたように眺められます。そして歩くにつれ前方左奥にグランドジョラスが、午後になるとこの山は南側に雲が湧き姿を隠してしまいますが、今日は十分楽しませてくれました。

（シェクルイのコルへ 8/30 日）

（モンテビアンコ 8/30 日）

〇エレナ～アルペッタ

入山 4 日目。相変わらずの晴天続きは結構体力を消耗します。バス時間の関係で何時もより遅いエレナ出発でしたがフェレのコルへ向かう出だしからの急登は中々こたえます。フェレのコルはイタリア/スイスの国境、ここでも中島さんの号令で今度は左足から第一歩。フェレへ下りセントバーナード犬のデザインが美しいバスに乗ってゾート地のシャンペへ。救助犬で有名なセントバーナードはこの地から山を隔ててすぐ後ろに位置します。

（フェレのコルへ 8/31 日）

（フェレのコル越境 8/31 日）

〇アルペッタ～トリアン

今年は実力者ぞろいでしたので長らくお預けになっていたアルペッタの窓越えをひそかに狙っていました。ところがよりによって週間天気予報通り朝起きたら今にも雨が降り出しそうな曇天。今年もアルペッタの窓は閉じたままボビーヌ、フォルクラ経由でトリアンを目指しました。道中アルペンローゼの花を発見、普通 7 月中旬に咲き終えますが、全くの狂い咲きです。

〇トリアン～シャモニ

バルムのコルはスイス/フランスの国境。ここでも中島さんの号令で今度は両足での国境越え、すなわちジャンプで国境を越えました。そしてハイキング最終日はフレジェール小屋、ここは小じんまりとしていて中々雰囲気の有る所です。

この時期は空いているこの小屋が何故か一杯に。今年はウルトラマラソン後もハイキングが続いている様です。

（バルムのコル越境 9/2 日）

（シャモニ観光局前 9/4 日）

上の写真は 9 月 4 日のシャモニ観光局前の風景。ほんの数日前は壮絶なウルトラマラソンのゴールとして大賑わいだった所です。今は閑散として夏も終わりを告げているかの様でした。

次の天渓ツアーはアルプスを東に移動し「チロルとドロミテハイキング 10 日間」をお伝えします。

記　　天渓　赤沼